＜水質用語の説明＞

項目	説明内容
pH（水素イオン濃度指数）	pHが『7』のときを中性、これより高い場合をアルカリ性、低い場合を酸性といいます。 下水のpHは普通7前後です。
BOD（生物的化学酸素要求量）	水中の生物分解可能な有機物量の程度を水質の汚濁指標としたものです。 好気性細菌（溶存酸素のある状態で働く細菌）の活動によって消費される溶存酸素の消費量を測定します。
SS（浮遊物質）	水中に懸濁している微細な固形物のことです。下水中のSSは汚濁の有力な指標となります。
大腸菌群数	人畜の糞便による汚染の有無、程度を知ることで、衛生上の危険を予知できることから測定している項目です。これが多いと、消化器系の病原菌が存在する可能性がありますが、大腸菌群そのものが直ちに有害というわけではありません。